

京都市社会教育委員のコラム

まなびのつぼ

第6回



子ども×地域で発見！

京都市社会教育委員〈市民公募委員〉
越村 美保子氏
(短期大学非常勤講師)



子どもの頃から地域の祭りが大好きだ。親に連れられ、大人の楽しそうな様子を見て、祭りに惹かれたのだろう。私も、ここ10年ほどは、親と同じように子どもを連れて、様々な地域活動に携わっている。

第2期京都市基本計画の策定を支援した「未来の担い手・若者会議U35」では、ちょうど3人目の妊娠・出産時期の活動だったが、会議やイベントにもいつも子連れで参加した。小学生の子どもたちは、子ども向けにパブコメをとり、イベントスタッフとして活躍した。大人の私たちが意外に、彼らの動きから新たな気づきや発見を得ることもあった。

ふだんは子育てで「手いっぱい！」という親でも、子どもが小さい時期だからこそ、歩いていける距離で地域の課題を見つけ、地域を良くするために身近でできることを何か探してみたいはかがだろうか。

地域での出会いと学び

京都市社会教育委員〈市民公募委員〉
諸岡 聖氏
(NPO法人役員, 大学院生)



地域活動は第二の学び舎、その一言につきる。私は地域活動を始めたい人の援助や交流の場づくりに関わっている。地域での活動は全てが楽しいものではない。しかし、私は何らかの面白みを見つけ、活動に対するモチベーションを高めようとしている。特に楽しみにしているのは人との出会い。地域で出会う人たちは多種多様で、学校や職場で出会うことはないタイプの人もいる。ゆえに、彼らは「師」となり、「良き友」にもなる。彼らとの「出会い」や「語り」は一生物の財産となるだろう。今後の目標は私と出会って良かったと思ってもらえること。そのための鍛錬として、これからも足しげく地域に足を運んでいきたい。

地域活動は一生物の楽けと仲間が得られます。仕事+家庭+地域と自分のフィールドを広げてみませんか？
越村美保子

委員からのメッセージ

地域活動をはじめから、多くの居場所ができました。これからは、みんなとより多くの居場所をつくっていきたいと思います。
諸岡 聖

お す す め 情 報

「仕事」「家庭」「地域・社会」との「つながり」

京都市「真のワーク・ライフ・バランス」実践エピソードの表彰作品が決まりました！

京都市では、「真のワーク・ライフ・バランス」(*)の考え方を、具体例を通して多くの皆さんに知っていただくため、実践エピソードを募集しました。心温まる素敵なエピソードが多数寄せられましたが、より詳しく市民の皆様を紹介したい作品を選定し表彰しました。

*京都市が提唱する独自のワーク・ライフ・バランスの考え方で、「仕事」「家庭」「地域・社会」との「つながり」を大切に、そこで求められる役割や責任を果たすことで、心豊かな人生を送るという視点を取り入れた新しい取組。

●「真のワーク・ライフ・バランス」実践エピソード市長賞

河村 健太さん

30歳 男性 教員
仕事での役割や責任を果たしながら育児との両立を図ろうとする、子育てへの熱意や努力の詰まったエピソード。



●一味違う！子育てママさん楽しく社会参画賞

【受賞団体】京都ベリーダンス部

代表 西村佳那子さん

【活動拠点】京都市右京区
【活動目的】産後体験、子育て情報交換、ダンスを通じた社会参画
ベリーダンスを通じて母親同士がつながり、楽しみながら社会参画することで、父親の育児参加や地域交流を促す様子を伝えるユニークなエピソード。



●自分らしく「真のワーク・ライフ・バランス」賞

井上 好美さん

54歳 女性 会社員
仕事をしながらファミリーサポート事業に長年携わり、自らの知識や経験を生かして地域社会に目を向けられているエピソード。



●みんなが共感！簡単工夫で両立賞

加藤みのりさん

39歳 女性 公務員
誰もが気軽に取り組める生活のヒントが詰まったエピソード。



*御応募いただいた全作品は、京都市情報館（暮らしの情報）→「男女共同参画」→「真のワーク・ライフ・バランスの推進」で御覧いただけます。

◆<http://www.city.kyoto.lg.jp/menu1/category/18-4-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

問合せ 文化市民局男女共同参画推進課 (TEL:075-222-3091)

「子どもを共に育む京都市民憲章」の愛称と新ロゴマークが決定！！

愛称：京都是ぐくみ憲章



憲章の理念をわかりやすく発信するとともに、憲章が広く市民から愛され、親しみを持っていただけるよう、愛称及び新ロゴマークを募集したところ、市内はもとより、全国から多くの御応募をいただきました！

このたび、子どもを共に育む京都市民憲章推進協議会の選定により、愛称及び新ロゴマークが決定しましたので御紹介します。

問合せ 教育委員会家庭地域教育支援担当
(TEL：075-251-0456)

編集後記

皆さんはもう地域活動していますか。「地域のために何かやりたいんやけど始め方がわからへん！」という方の第一歩となるような活動を紹介しています。始めるなら今でしょ！

★最新の生涯学習情報は「京まなび」で検索！



発行：京都市教育委員会 生涯学習推進担当
TEL：075-251-0410 FAX：075-213-4650
平成26年3月発行